

1968. Sci. Rep. Tokyo Kyoiku Daigaku. Sec. B. 13(203) : 285-333.

* * * *

イノデ属の自然雑種 19 種の染色体数を報告する。ミウライノデ、オオタニイノデの 2 種は 3 倍体雑種としてすでに報告されている (三井, 1964) が, 他の 17 雑種については, 今回あらたにその雑種性が細胞学的に確認された。表 1 と図 1-19 に示されるように, ハコネイノデ, カタイノデモドキ, キヨズミイノデ, カタホソイノデ, アカメイノデ, アマガイノデ, オンガタイノデ, ミツイシイノデは 4 倍体雑種であり, アイツヤナシイノデ, ヒトヨシイノデ, ホクリクイノデ, フナコシイノデ, ジタロウイノデ, ダントウイノデ, ミウライノデ, オオタニイノデ, シロウマイノデ, オオイノデモドキ, ハリマイノデは 3 倍体雑種である。

□杉本順一: 日本草本植物総検索誌, II. 単子葉篇 pp. 630 井上書店 ¥4,800 (1973 年 11 月) これで樹木篇, 双子葉篇, シダ篇と 4 冊が揃った。各科毎に, さらに各属毎に検索表を添え, 種属誌には学名, 和名, 英名, 分布, 花期, 利用, 染色体数, 図のある文献を掲げた。出来る限り圧縮し, 要領よく組んである。自生以外に栽培のものも大半は加えてあるので便利である。ことにラン科は栽培のものが 46 ページも加わっている。著者永年の御努力に謝意を表する。
(前川文夫)